



優秀賞

農業・農村
分野

潤滑油やグリースからポンプ設備の劣化状態を診断 ポンプ設備の劣化進行を状態監視する新たな診断システム

取組概要

ポンプ設備から潤滑油やグリースを採取・分析して得られる情報をもとに、機器の劣化状態を診断する手法の開発。

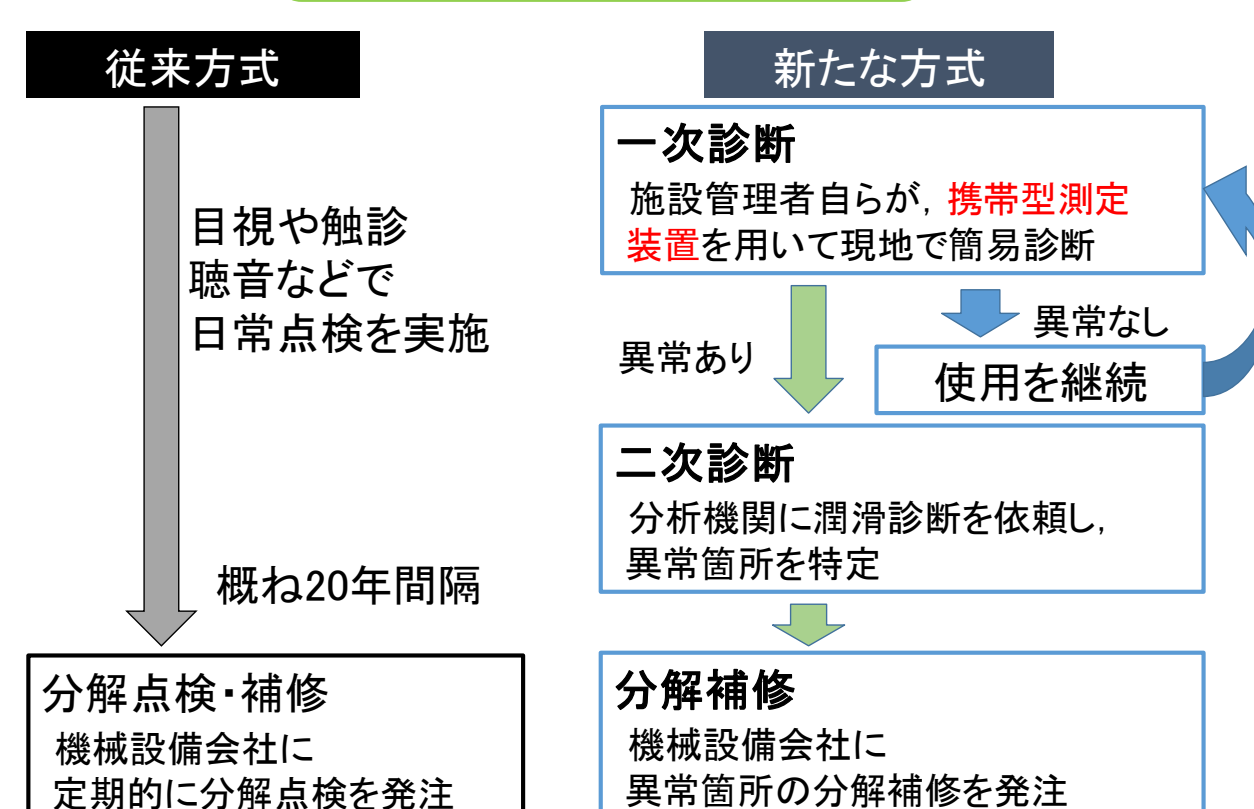
受賞理由

開発された手法は、設備を分解することなく、ポンプの健全度および劣化進行の情報を定量的に得られ、さらに携帯型測定装置を用いて現地で簡易に診断できることでポンプ設備の状態監視が容易となり、コスト縮減に対する効果の大きい有用な技術として評価された。

取組のポイント

土地改良区が簡易でコストを要しない手法で農業用ポンプ設備の健全度や劣化進行の情報を定量的に得て、適切なタイミングによる補修を実現している。

診断の流れ



潤滑油の劣化状態



潤滑油の汚染状態



機器の摩耗状態

一次診断に用いる携帯型測定装置

受賞者について



受賞者

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
國枝 正
農林水産省 中国四国農政局
水間 啓慈
トライボテックス株式会社
川畑 雅彦／吉田 直樹／井原 聡／類家 淳司

コメント

このたびは栄えある優秀賞を賜り、大変光栄に存じます。本研究開発を進めるにあたり様々な形でご支援いただいた農林水産省農村振興局をはじめ関係の皆様、本業績をご審査いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

団体概要

農村工学研究部門は、水と土そして人を活かした農業の健全な営みを通じた「農村の振興」という政策目的の達成に貢献する技術開発を中核的に担うとともに、農地・農業用施設の災害対策への技術支援を機動的に行っています。

問い合わせ先

農研機構 農村工学研究部門 技術移転部
教授 國枝 正
029-838-7557 / kuniedat@affrc.go.jp